

リフレッシュ滋賀

第16号
連合滋賀・高退協会報
発行責任者: 吉村眞明
編集責任者: 吉川浩次
大津市松本2-10-6
電話: 077-523-0500

初心にかえろう！

連合滋賀高退協会長 吉村 眞明

今年の梅雨には、いささかうんざりとしたが、これからの暑さも老いの身にはこたえます。

気候の変化に留意し、健康第一にご自愛下さるよう祈念します。

政府が六月に発表した高齢社会白書によると、六十五歳以上の高齢者は二〇〇二年十月現在で二百六十三万人となり、七十五歳以上の後期高齢者は一千四万人となつていきます。人生九十年時代の到来は、まことに喜ばしい事ではありますが、生活環境は暗雲漂う梅雨空に覆われています。

どこまで続く泥濘ぞと歎きたくなる。失政による長期不況・不祥事続出の永田町・消費者を裏切り欺く経済界のモラル欠如・そして連日の如く報道される、耳を疑いたくなる犯罪の多発・あれもこれも、腹立たしく、なげかわしく、心の痛むことばかりです。

更に、少子高齢社会を理由に、痛みばかり

を押しつけてくる小泉改革は、高齢退職者や弱者を直撃し、日々の暮らしに大きな不安を与えています。

高齢者は、ボウフラの如く突然湧き出したのではありません。為政者たる者、今日の状況は充分に予測できたはずで

権力の上に胡坐をかき、目先をはぐらかし保身のみをはかってきた、自民党政府の責任こそ問われるべきであります。

聖域なき改革は、徹底した歳出の削減、行政改革の断行が先決であります。小泉内閣の社会保障制度に対する、改悪阻止活動を強力に進めなければなりません。

初心忘るべからず。

今日まで、その時々燃やした情熱、あの一所懸命を生涯持ち続け、誰もが心豊かに安心して生活できる社会をつくるため、力を合わせてガンバリましょう。

解散風が吹いてきました、トキは今！

幹事就任のあいさつ



山崎 長榮 副会長 (NTT退職者の会)

私が所属する「NTT労組退職者の会」も

今年で結成三〇周年を迎え、会員も一〇万人

を超えました。滋賀支部協では一四〇〇人を超えたところです。

三〇年前の一九七三年は、年金額の賃金再

評価、物価スライド制が導入された年でもありました。それが今はどうでしょう、年金が切り下げられる時代になっています。高齢者にとつてもっとも大事なことは社会保障制度の拡充ですが、年金・医療・介護等が、少子高齢化や長期の不況を理由に大きな危機を迎えており、保険料・掛金・費用の値上げ、給付切り下げの政策がごり押しに進められつつあります。小泉内閣の改革路線も結局のところ解決策を見出せず、従来の枠の中で給付を切り下げるしかない、と開き直っているに他なりません。

少なくともわれわれ自身が同じ立場で現役と高齢者の対立構造として捕らえてしまわないことが何よりも大切だと考えています。

労働運動もここ数年、大きな変化を遂げられていますが、昔のような企業労使の交渉での解決は困難になり、産別もその機能を發揮できていない。つまり、連合は、日本全体の経済政策にアプローチするとともに、産業界の動向に一定の規制力を持つ必要があると思



山森

私たちの組織・滋賀退職教職員協議会の亀川正春会長が、昨年末ガンで急逝され、今年二月から会長を引き継ぐことになりました。大先輩の会員が多い中、まだまだ青年部だと思つていましたら、こんな時代にこそ若い層が頑張れと説得され、さらに、上部組織の連合高齢・退職者団体協議会の幹事にも就任することになりました。

最近、政治がおかしいと思うことのひとつが、高齢者イジメがきつ過ぎると思うことです。政府は意図的に、高齢者は過剰優遇・金持ちだと宣伝し、世論操作をしているようです。先日(二〇〇三年六月五日)の近畿高退連の

われます。

今は賃金ではなく、雇用が第一だと言われているようですが、果たして日本の労働者の賃金・その生活実態は、と疑問が残ります。

そのうえ、労働の質が、コスト最優先の労働福祉切り捨て・条件軽視、やれ出向だ、パートだと、果たしてこれでよいのだろうか、と現役の皆さんの苦労を地団駄しながら見ている次第です。

連合の制度要求「二一世紀ビジョン」など、もう少し国民的宣伝というか、理解をしてもらうことが大事ではないでしょうか。

政治とは無関係ではなませんが、イラクも有事もともかくとして、日本の行方を示すことが連合にも求められているのだと思います。

現役を離れてからすでに七年が経ちましたが、はからずも「高退協」の一員として関わることになりました。改めてよろしく願います。

正幹事(滋賀退職教職員協議会)

学習会でも、高齢者は「ダブルパンチどころかトリプルパンチや」との声が出ました。年金引き下げ、医療費引き上げ・税控除廃止など、この機会にとばかり一斉に高齢者に、制度改悪の攻撃をかけてきています。

現役仲間の負担軽減のこともあり、ある程度の低下もやむなしと思う気持ちをまったく逆なでしています。少しくらい高負担になつても、福祉重視になればと思う気持ちが失せて、怒りだけが残ります。

これからは退職者仲間も、自分たちの生活についてしっかりと主張や要求をしていかなければ、どうやら厄介者扱いの時代になってきているようです。

連合近畿地方ブロック高齢・退職者連絡会 研修会が滋賀で開催される

六月五日(木)から六日(金)にかけて大津市瀬田のホテルニューサイチにおいて、連合近畿地方ブロック高齢・退職者連絡会の第二回幹事会と研修会が開催されました。滋賀からも高退協三役をはじめ、十人(全体では二十八人)が参加しました。

一日目は、退職者連合の杉原甲子蔵さんが「平成十六年の年金改革について」講演をされました。後の質疑応答では、参加者から「高齢者をねらい打ちにするような政府の方針に対して、もっと具体的な反対運動を展開しなければ・・・」といった声や、「年金の負担額は増加し、受給額は減少する。こんな制度がこれからも続いていけば、社会的弱者にとって



一日目は由緒ある「石山寺」まで出向き、関係者の方にお寺の歴史や仏像について説明を受け、その後、拝観しました。また、「寿長生の里」にも行って自然豊かな景観に包まれた中で昼食をとり、梅雨に入っただばかりのひとときをゆったりとした気分で過ごしました。



ますます不安な生活を強いられる。もっと、国民の怒りを結集できないのか。」といった厳しい意見が出されていました。現役の組合員にとっても、賃上げが抑制されている中、年金負担額や所得税などが引き上げられました。給与明細書を見て初めてそのことに気づいた労働者も多いと思います。「収入は減っているのに、なおさら税負担が大きくなる」。何か矛盾しているようで納得できません。

『JAM滋賀シニアクラブ』が結成総会



JAM滋賀は、二〇〇三年度第二回執行委員会にて「JAM滋賀シニアクラブ準備委員会」を発足させ、その結成に向けて準備を進めてこられました。そして、この六月十日(火)、守山市のライズヴィル都賀山において結成総会が開かれました。

活動方針では、「高齢者の自立した活動の中で、さまざまな場の提供や必要な情報の提供、また、お互いの持てる力を出し合い相互に助け合いなどをするることによって、一人ひとりが孤立することなく生きがいを持って生活できることを目的に結成する」ことが確認されました。また、あわせて連合滋賀・高齢退職者団体協議会への加入も確認、承認されました。

吉村眞明会長は来賓として招かれ、その祝辞の中で「JAM滋賀シニアクラブ

が結成され、連合滋賀・高退協に参画されることは私たちも待ち望んでいたことであり、感慨無量である。高齢者をめぐるさまざまな社会問題や政治課題に対して、お互いの力を結集して安心できる福祉型社会の実現に向けて取り組んでいきたい。」と述べました。



投稿歓迎!

会員の皆さんからの投稿をお待ちしています。原稿は左記までご送付ください。

〒520-0807

大津市松本2丁目1016

連合福祉会館内

連合滋賀・高齢退職者団体協議会

事務局

ご支援をお願いします。〈中間選挙〉

9月以降に予定されている中間選挙において、連合滋賀は第21・22回執行委員会において下記の候補者の推薦を決定しました。皆様の暖かいご支援をお願いします。

草津市議会議員選挙

8月31日告示 9月 7日投票



山本正行
電機連合

3期12年間、公平・公正で透明性の高い行政、議会を実現するために、特に情報公開の推進に注力して取り組んで参りました。この情報公開は、入札制度の改善に始まり、環境や教育、福祉などあらゆる施策を進めていく上でのベースとなるものであり、行政・政治に関わる者一人一人の意識のなかに定着させなければなりません。これまでの経験と実績を基に、働く仲間・生活者の視点で積極的に取り組んで参りますので、今後ともご支援・ご指導の程、宜しくお願い致します。



奥村やすひろ
電機連合

都市化が進み、新しいコミュニティーが育ちつつある現在、行政主導ではなく市民と『協働』するまち、市民自治によるまちが、将来に向けて目指す姿であり、私の夢です。いきいきと暮らしていけるまちの実現に向け、精一杯頑張る決意です。「ひとりでみる夢(想い)は、夢で終わる。しかし、多くの人でみる夢(想い)は、夢で終わらない」皆様の熱い大きなご支援をお願い申し上げます。



おおわき正美
UIゼンセン同盟

「市民協働条例」の制定を行ないます。このことは、これまでの行政主導型のまちづくりから脱却して、地域の課題のまちづくりを担っている市民活動団体やNPOなどの各種団体と行政がともに考え、行動する「協働」が強く求められている今日、「まちづくりセンター」を中心に各種団体が支援活動を推進されているが、その支援の方向性や市民活動団体の定義、活動助成などの指針が策定されていないことから、条例が必要であります。そのために市民活動団体との共同の立法、または議員立法に取り組めます。



堀よしあき
組織外

16年前の初当選以来、一貫して訴えてきたテーマ「やさしさとぬくもりのある地域社会の建設」その理念実現を市民生活の全領域にわたって追求してきました。到達点のひとつが昨年4月の人権政策部の設置であり、9月オープンの草津市人権センターです。合言葉は「人間を大切にできる人になろう 人間が大切にされる世の中をつくろう」。著についたばかりですが、市政全般における人権尊重の視点を確立します。

守山市議会議員選挙

9月28日告示 10月 5日投票



富樫 孝
UIゼンセン同盟

1、少子化対策の一貫として「就学時までの幼児医療費を無料にする」この政策は、2003年3月議会で私が取り上げたものです。万難を排して予算化をし、2004年4月より実施されます。2、行政は市民へのサービス機関との考えを徹底し、「土、日、祝日の窓口サービスの実施」多くの市民の皆さんのアンケートなどの協力を得て、ららぽーと内に県内初めて、行政窓口が出来ました。証明類の即日交付を2004年度より実施できるよう取り組みます。



山川明男
UIゼンセン同盟

働く者の代表として、何よりも対話を大切に、住民の声を市政に反映し、「あなたとわたしの参画で、守山が変わる」を基本に次の課題の改善に取り組めます。労働環境：失業増、リストラなど諸課題解決のため、働く人との対話を重視し、雇用環境の改善の体制づくりをすすめます。福祉の環境：お年寄りや子どもたちなど社会的弱者をサポートできる福祉充実社会の実現に努めます。青少年の環境：地域の子供たちが快くふれあえる広場の確保と地域リーダーの育成に努めます。水質の環境：母なる琵琶湖の再生に努め、赤野井湾の水質改善、河川の水質浄化の推進、湖岸環境の保全整備に取り組めます。

竜王町議会議員選挙

9月16日告示 9月21日投票



岡山富男
自動車総連

1期4年間皆様の温かいご支援・ご指導に對しまして、厚く御礼申し上げます。「夢の架け橋、豊かな人づくり・まちづくり」をスローガンに、さらに住みよい、安心できるまちにするには、総合的な発展が必要と考え、様々な施策の実現を果すため、再度、挑戦する決意を致しました。特に、急速に進む少子高齢化社会と共存・共栄できる福祉制度の充実を図り、豊かな人づくりまちづくりに若狭と行動力を持ってチャレンジしていきます。今後とも皆様に愛される議員に慣れるよう頑張りますので、温かいご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

チェックしよう!冷房温度は28℃

職場では上着を脱いだり、ネクタイをはずしたりすることで快適な環境づくりが可能です。家庭ではもっとたくさんの工夫ができそうです。地球環境を守る! CO2排出量の削減に一人ひとりが努力する! 5年目を迎えた「連合エコライフ21」運動は「身近なところから、できることから」をキャッチフレーズに今年の夏もみなさんの取り組みを応援します。

今日からはじめる「環境にやさしい10の生活」

① 冷房設定温度は28℃にする

- 主電源を切って待機電力を削減
- テレビの鑑賞時間を減らす
- 移動は自転車や公共交通機関を利用
- 風呂の残り湯は洗濯などに利用
- ゴミは減量に努め分別
- 用紙の両面使用に努める
- 古い物はマイバックで

② 省エネ製品、リサイクル再生品などを選ぶ

● 家族でエコ会議を開く

冷えずぎはツライから身体にも地球にもグッドだね。

冷房温度の設定は28℃にしよう。節電と地球環境のためにもとても良いのさ。

外の温度に比べたら充分涼しいよね。

URL <http://www.rengo.org>

連合の環境運動

連合エコライフ21

身近なところから、できることから

日本中の職場と家庭へ広がる、広がる。5年目の「連合エコライフ21」運動

ご支援ありがとうございました

八日市市議選(7/27投票)連合滋賀推薦の井上さん、藤野さんが当選!!



井上喜久男

〈私のはたす公約〉

八日市で生まれ育って55年、NTT(電電公社)に勤務しながら、兼業農家として地域活動や土地改良事業等の経験をさせていただきました。まだまだ浅学非才未熟者でございますが、地域の暮らしと環境を守り「若者も高齢者も住んでいてよかったと思える街づくり」の実現を目指し、どんな小さな声にも耳をかたむけ、皆さんの手足となって働く所存です。

今後とも皆さまの温かいご支援とお力添えを、お願い申し上げます。



藤野 道春

〈私のはたす公約〉

八日市市の東から西、南から北、まちの隅々まで細かく配慮したまちづくり、政治の陽があたる、公平・公正、開かれた市政、市民の声に耳を傾け地域、地域の箇所をむけて、皆様のお知恵を戴き行政とのパイプ役として働かせて頂きます。

あらゆる差別をなくし、国が打ち出している障害者へのいじめ差別対策、女性の社会参画を推進し、安心して暮らせる市民社会の具体化に努めます。少子高齢化が進む中、市独自の少子化対策、高齢者の健康推進対策としてのゲートボール、グランドゴルフ場の各町1ヶ所の設置に努力します。

連合滋賀第7回囲碁・将棋大会出場者募集

- 日 時：9月27日(土) 10時受付 10時20分開会
- 場 所：草津市立市民交流プラザ「JR南草津駅」東口より徒歩3分
- 参加資格：連合滋賀組合員および組合員の退職者とする。(全国大会予選)
 - Aランク：3段以上の高段者……16名程度
 - Bランク：初段～2段の段位者…16名程度
 - Cランク：級位者……………16名程度



○申込先：連合滋賀高退協事務局＝077-523-0500、もしくはそれぞれの退職者の会事務局まで

2003滋賀県高齢者集会のご案内

と き：9月22日(月) 10:00受付 10:30開会
 第1部…高齢者集会(10:30～12:00)
 第2部…昼食交歓会(12:00～13:00)

と ころ：ライズヴィル都賀山5Fホール
 (JR守山駅東口下車 徒歩2分)

ないよう：講師 萩野美智子さん
 (声楽家＝NPOブラームスホール協会理事長)
 演題「歌って健康に!!」

秋の高野山を散策しませんか。

近ブロ「高野山ハイキング」参加者募集中

と き：10月28日(火) 10:15～

と ころ：和歌山県伊都郡高野町高野山

交 通 費：実費は原則として個人負担

お問い合わせ：連合滋賀高退協事務局＝077-523-0500
 もしくはそれぞれの退職者の会事務局まで



連合滋賀
 高齢退職者団体協議会



滋賀高退協

「高退協の旗」がこのほど出た。旗は大小二種で高退協の総会や集会に掲げられるとともに、野外活動などでも活用されることとなります。

高退協旗が
 できました。

かねてから、高齢退職者団体協議会の三役会議や幹事会で要望が出されていた